

## 『第19回全国学生技術コンテスト 競技規定』

2014年11月26日(水) 『きゅりあん』

### 【本年度の概要】

#### 1. 2014年度 学連コンテスト競技部門

- (1) ワインディング1年生の部 (各校代表3名まで)
- (2) ワインディング2年生の部 (各校代表3名まで)
- (3) ヘアカットの部 (各校代表3名まで)
- (4) アップスタイルの部 (各校代表3名まで)
- (5) ヘアデッサンの部 (各校代表3名まで)
- (6) ネイルアートデザインの部 (各校代表3名まで)

\*ネイルアートデザインのエントリー料にコンテスト指定教材費が含まれております。

#### 2. 参加にあたり

- (1) 本年度は大会として  
ヘアカット アップスタイル デッサン ネイルアートデザインの  
統一したテーマを『JAPAN BEAUTY』とします
- (2) 各校のユニフォームを必ず着用のこと。
- (3) デッサン部門において水等の水溶液の使用は禁止します。

- 3. ネイルチップのみ参加の『ネイルアートミュージアム』を開催します。  
学生ネイル作品(チップ)を募集し、当日会場(きゅりあん)  
において展示します。大会の統一したテーマと同様に『JAPAN BEAUTY』  
をテーマにします

☆詳細は、『ネイルアートミュージアム』競技規定をご確認ください。

【各部門の競技規定】

『ワインディング1年生の部』

(各校代表3名まで)

1. 競技時間 25分間とする。
2. 競技規定
  - (1)ブロッキング 事前に済ませておくこと(ノーブロックでもよい)
  - (2)スタイル 左右対称でオールパーパスとする。  
\*理容の学生は、Cラインでもよい。
  - (3)使用ロッド 13.5mm以下のロッドを4種類以上使用し、60本以上巻くこと。

『ワインディング2年生の部』

(各校代表3名まで)

1. 競技時間 20分間とする。
2. 競技規定
  - (1)ブロッキング 競技の中に行うこと(ノーブロックでもよい)
  - (2)スタイル 左右対称でオールパーパスとする。  
\*理容の学生は、Cラインでもよい。
  - (3)使用ロッド 13.5mm以下のロッドを4種類以上使用し、60本以上巻くこと。

## 『ヘアカットの部』

(各校代表 3 名まで)

1. 競技時間 30 分間とする
2. 競技規定
  - (1)テーマ 『JAPAN BEAUTY』
  - (2)規定のウィッグ(滝川スピロ 103)を使用し、事前に無料支給する。  
\*練習用のウィッグ(スピロ 103)の購入については別紙参照
  - (3)出場選手は下記の範囲内で事前処理したウィッグを当日持参する。  
\*毛髪はストレートな状態であること。  
\*カット、パーマ等の事前処理は禁止とする。  
\*ヘアカラーの事前処理は可とする。  
\*事前のメイクは自由ですが、特殊メイク及びウィッグに傷を付れたり、粘土等で細工をしないこと。あくまでも素材を活かしたベーシックメイクのみとする。(採点においてメイクの加点はない)
  - (4)事前審査について  
競技当日、長さおよび、極端なクセづけないかどうかを、チェックします。
3. 作業前準備 床にビニールシートを敷くこと(国家試験実技用でもよい)
4. 注意事項
  - (1) レザー、シザーズの使用は自由ですが、クリッパーの使用はできません。
  - (2) スタイル剤の使用は自由ですが、ラメ、カラースプレーなどの色物の使用はできません。
  - (3) ドライヤーの使用はできません。
  - (4) アイロンはコードレスの電池式又は充電式は使用可です。  
\*ガス式とコンセントを必要とするものは使用できません。  
\*会場での充電行為は禁止です。
  - (5) アクセサリー、ヘアピン類の使用はできません。
  - (6) 使用したカットウィッグは、捨てずに持ち帰ってください。
  - (7) クランプ、カットウィッグの持ち帰り用バッグを持参してください。
  - (8) クランプ取り付け用タオル、雑巾を用意してきてください。

☆規定に違反した場合は、減点対象になりますので注意してください。

## 『アップスタイルの部』

(各校代表3名まで)

1. 競技時間 30分間とする(ブロッキングしてから競技開始)
2. 競技規定
  - (1) テーマ 『JAPAN BEAUTY』
  - (2) スタイルは「アップスタイル」であれば自由です。
  - (3) ウィッグのメーカーは自由としますが、以下の規定を守ってください。  
\*ウィッグの毛髪の長さは、全体的に最低でも18cm以上とする。  
(セットコーム1本分の長さ)
  - (4) 使用ウィッグのメーカー、種類は自由とします。
  - (5) 事前のメイクは自由ですが、特殊メイク及びウィッグに傷をつけたり、粘土等で細工をしないこと。
  - (6) あくまでも素材を活かしたベーシックメイクのみとする。  
(採点においてメイクの加点はない)
  - (7) 事前のヘアカラー、パーマは自由ですが、競技中は一時染料  
(カラスプレーなど)、ホットカラーなどの使用は不可とする。
  - (8) ドライヤーの使用はできません。
  - (9) アイロンはコードレスの電池式又は充電式は使用可です。  
\*ガス式とコンセントを必要とするものは使用できません。  
\*会場での充電行為は禁止です。
  - (10) 事前のブロッキングは自由ですが、逆毛、ゴム、アメリカピンを使用  
しての土台作りや事前の編み込みは不可とする。
  - (11) ローラー、ロッド又はカールを巻いた状態から競技を開始しても良い。
  - (12) すき毛の使用は自由ですが、つけ毛、髪飾り、飾りピン、  
エクステンション、ラメ等の使用は禁止する。
  - (13) スタイリング剤の使用は自由(ラメ等は禁止) 事前の使用も可。
  - (14) 競技前に審査員による事前審査がありますので、指示に従ってください。

☆規定に違反した場合は、減点対象になりますので注意してください。

## 『ヘアデッサンの部』

(各校代表3名まで)

1. 競技時間 60分間とする
2. 競技規定
  - (1) テーマ 『JAPAN BEAUTY』
    - \*限られた時間の中でモノクロデッサン画を描き上げる。
    - \*写真や見本となる材料を手元に置き、模写することは不可
  - (2) 用紙サイズ B3サイズのボードタイプ(紙質は自由)
    - \*白色ボードを使用すること。
  - (3) 画材 鉛筆・木炭・コンテ・パステルなどの黒色を使用。
    - \*黒以外の色(白、グレーなど)は使用不可とする。
    - \*水彩・アクリル・油彩・オイルパステル・ポスターカラー・サインペン・マジック・は不可。
    - (会場の都合により、定着用スプレー及び水等の水溶液の使用不可)
    - \*定規の使用は認めない。また用具に目盛などの加工をしてはならない。
  - (4) 構図
    - ・正面、斜め、横向きは自由ですが、バストアップの状態を描くこと。
    - ・ボードの向きは、縦向きに使用すること。
  - (5) 持ち物
    - ・B3サイズボード
    - ・デッサンに必要な画材一式
    - ・テーブルをカバーするためのビニールシート(美容師実技試験用に使用しているのと同様のもの)
    - ・テーブル清掃用の雑巾
3. 注意事項
  - (1) ヘアスタイルを重視しますので、過度なアクセサリや帽子などで毛髪が隠れている場合や、画面から極端にはみ出したヘアスタイルは、減点対象とします。
  - (2) バストアップの描画になりますので、首の周りのアクセサリや衣服の描き込みは自由ですが、ヘアスタイルを重視して審査します。
    - ☆ウェットティッシュ等による手の汚れのふき取りは許可いたしますが
    - ウェットティッシュ等の水分を利用したぼかしの作成は禁止します。
    - ☆競技中、iPodなどオーディオ再生機器を使用してはならない。
    - ☆規定に違反した場合は、減点対象になりますので注意してください。

## 『ネイルアートデザインの部』

(各校代表3名まで)

### 1. 競技概要

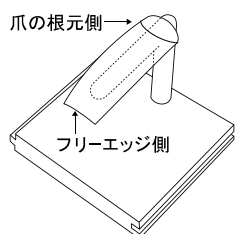
- (1) 学連が指定したネイルチップ5枚に、ネイルアートデザインを完成させる。  
(モデル不要。チップスタンドで作品を仕上げる。)
- (2) 用いるネイル技法は自由。各種技法の組み合わせもすべて自由。  
ただし、電源は使用できません。
  - \*人の爪に装着可能な作品に仕上げること。
  - \*作品の制作は、指定のチップスタンドにチップを装着して行うこと。

### 2. 競技規定

- (1) 競技時間 40分間とする。
- (2) テーマ 『JAPAN BEAUTY』
  - \*ただし、著作権を侵害するキャラクター、ブランド等を用いた作品は禁止。
- (3) 技法の選択、組み合わせもすべて自由。
  - \*フラットアート (アクリル絵の具・ネイルカラーを用いたハンドペイント、エアブラシ)
  - \*3Dアート (アクリルまたはジェルネイルでパーツ作成も可能) ⇒  
完成時の幅・高さは12mm程度とする。
  - \*エンボス
  - \*その他のネイル技法
  - \*ただし、電源の使用は出来ないため、電池式のものであれば可能。  
(例：ジェルネイルライトは電池式タイプを使用する。  
エアブラシはエア缶を使用すること)
  - \*ご自身が選択した技法に必要な材料と用具をすべて持参してください。
- (4) ネイルチップの指定
  - \*学連が指定したネイルチップを用いること。  
(エントリー完了後にお届けします)
  - \*指の指定サイズ 親指 ……チップサイズ No. 2  
人差し指・中指・薬指 ……チップサイズ No. 4  
小指 ……チップサイズ No. 7
- (5) チップスタンドの指定と審査時にチップを並べる順番  
学連が指定したチップスタンドを用いて制作すること。(エントリー完了後にお届けします)  
1本ずつ独立しても使用可能であり、連結も可能なチップスタンドです。

競技中は独立して使用し、審査時には連結して、指定サイズの順番に並べて審査を受けること。

【審査時のチップを並べる順番】



一番左側	左から2番目	左から3番目	左から4番目	一番右側
母指 サイズNo. 2	示指 サイズNo. 4	中指 サイズNo. 4	薬指 サイズNo. 4	小指 サイズNo. 7

(6) チップのスタイリング

事前にチップのスタイリングを済ませておくこと。

ネイルチップのフリーエッジの形は自由。(スクエア、スクエアオフ、ラウンド、オーバル、ポイント、その他変形スタイルでも可能。あらかじめ仕込んでおくこと)ただし、チップの長さを足すことは禁止。

\*競技中にスタイリングの微調整は可能。

(7) 各チップにネイルカラー1色を事前に塗布してもよい。

\*ただし、各指のチップには1色のネイルカラーを用いた塗布とする。なお5枚のチップそれぞれに異なる色のネイルカラー、異なる塗り方で塗布して良い。

\*ネイルカラーのタイプは自由。(パール系、ラメ系、マット系、クリーム系など選択自由)

\*塗り方も自由。(例：グラデーション塗り、ボーダー柄、ストライプ柄、チップの半分しか塗らない、まったく塗らない等)

(8) ネイルカラーの多色使いは、競技時間内に行うこと。

(9) 競技時間内にすべて仕上げること。

(事前作成の3Dパーツや完成済みの物は持ち込み及び使用禁止)

\*競技終了後スタンドを連結する時間があります

(10) 仕上げには、必ずトップコート(マットタイプも使用可能)を塗布すること。

\*3D、エンボスのトップコート塗布は任意。

(11) 使用可能なネイルマテリアル

- ・ラインストーン(使用個数に制限なし)
- ・ブリオン

- ・ラメ（グリッター）
  - ・ホログラム
  - ・ラインテープ
- (12) 使用を禁止するネイルマテリアル
- ・ネイルアートシール（デザイン柄、レースシール、ステッカー等を含む）
  - ・完成済みのネイルアクセサリパーツ（ネイルジュエリー、ネイルピアス等を含む）
  - ・レース、布、紙などの異素材マテリアル
  - ・その他ネイル材料ではないパーツおよび完成品（羽、ドライフラワー等）
- (13) テーブルセッティング
- ・ネイルアートデザインに必要な材料・用具のすべてを持参すること。
  - ・使用する材料、器具はトレイの中にセッティングし、衛生面に留意すること。  
（ゴミ袋も準備する）
  - ・手元照明（充電式または電池式で電源不要）使用可能。ご自身でお持ちください。
  - ・アート用の水入れ、水も各自で準備し、使用後は適切に処分すること。
  - ・ゴミは各自で持ち帰ること。
  - ・事前審査終了後に、材料・道具の出し入れが無いように十分確認すること。
  - ・テーブル及び床をカバーするための、ビニールシートを2枚持参し、床とテーブルに敷くこと。  
（※美容師実技試験用と同様のビニールシートを使用すること）
- (14) 審査終了後、作品を指定のアクリルクリアケースに、選手自身が入れ替えること。
- ・指定のアクリルクリアケースは学連より配布します。
  - ・アクリルクリアケースの中に敷く色紙を、各自で持参すること。  
※用紙サイズ ……（縦80mm × 横110mm）  
※固定に必要な、両面テープなどは各自ご用意ください。
  - ・紙の素材と色の選択は自由。ただし、デコレーションや多色使いは不可。

### 3. 事前審査（競技開始前の5分間）

\* 競技規定通りであるか、違反行為がないかを確認します。

- ・チップの指定サイズの確認
- ・事前のスタイリング
- ・指定のチップスタンドへの装着の状態
- ・各1色のネイルカラー塗布の状態
- ・使用を禁止している材料の持ち込みの有無
- ・衛生的なテーブルセッティング（指定のビニールシートを敷いた状態の確認を



含む)

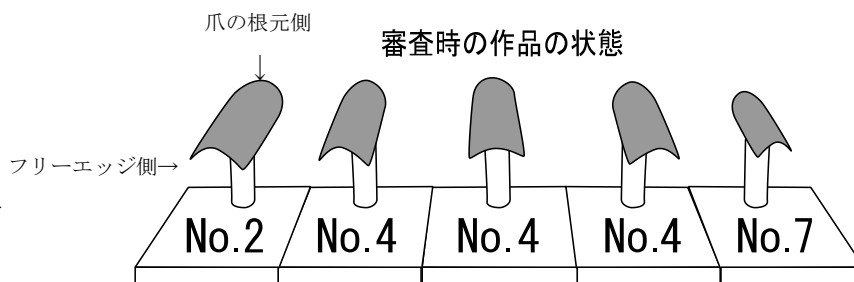
#### 4. 審査（競技中の制作過程および仕上がり後の完成度）

※競技中においては、制作過程の進行状況に違反行為がないかをチェックします。

※審査はネイルスタンド（指5本分）を連結した状態で行います。

※仕上がり審査基準

- ・デザイン力
- ・色彩感と構図
- ・豊かな発想と表現力
- ・技術レベルのクオリティ
- ・メッセージ性
- ・トータルルック



#### 5. 注意事項

- (1) 事前審査までにセッティングを完了し、着席していない場合
- (2) テーブルセッティングの不備（衛生面を含む）
- (3) チップのサイズと種類が指定のものと異なる場合、指定のチップに長さを足した場合
- (4) 事前塗布のネイルカラーの違反  
(1本につき2色以上のネイルカラーを塗布している)
- (5) 材料等の出し忘れがあった際に、許可を得ずに取り出した場合
- (6) 完成した3Dが規定の大きさを超えた場合
- (7) 使用を禁止する材料等を使用した場合
- (8) 仕上げにトップコートを塗布していない場合（3D、エンボスの塗布は任意）
- (9) 競技時間終了後に作品に手を加えた場合
- (10) 審査時にチップが順番通りに並んでいない場合
- (11) マナーが悪い場合
- (12) あきらかに人の爪には装着が困難と思われる作品
- (13) 著作権を侵害するキャラクター、ブランド等を用いた作品

☆規定に違反した場合は、減点対象になりますので注意してください。

#### 6. 審査終了後

学連が準備する『チップケース』に、選手自身が作品を入れ替えていただきます。その際、各自持参していただいたチップ固定用の色紙（両面テープなど、固定に必要な物は各自ご用意）をご使用下さい。

- \* ケースに作品が収められた時点で、来場者の方に作品を公開いたします。  
公開時間終了後（こちらから指示いたします）、一旦作品を引き上げていただきます。
- \* 入賞された方は表彰式終了後に作品の写真撮影をいたしますので、表彰の際には作品をお持ち下さい。  
撮影終了後にお持ち帰りいただきます。

7. 【選手に配布されるネイル用具一覧（1名分）】

エントリー後、以下の「コンテスト指定教材」をお送りいたします。  
追加を希望の場合別紙を参照願います。

<各選手に事前送付するもの>

- ・チップスタンド(固定用シール付き) 5本
- ・クリアチップ#2 50枚
- ・クリアチップ#4 50枚
- ・クリアチップ#7 50枚

<当日会場でお渡しするもの>

- ・チップケース 1個 (内寸・・・縦80mm×横110mm×高16mm)

以上

## 『ネイルアートミュージアム』

学連加盟校に在籍する美容学校生は、どなたでも参加できるオープンコンテストです。

規定のテーマに基づき、ネイルチップ5枚（片手分）にオリジナル作品を作成し、

規定のアクリルクリアケースに入れて提出していただきます。

ネイルチップをキャンバスに、美容学校生ならではの色彩感やデッサン力、デザイン性をプラスしてアーティスティックな作品に仕上げてください。

本年度の学生技術コンテスト会場『きゅりあん』で展示させていただきます。

### 1 【エントリーと参加費について】

(1)学連加盟校の学生はどなたでも参加できます。

(一人一作品ですが各校何名でも参加可能)

(2)学校参加費はございません

(3)参加費(学生一作品につき) **¥2000** (チップケース代含む)

※エントリー完了後に、アクリルクリアケースをお届けします。

### 2 【テーマ】 『JAPAN BEAUTY』

### 3 【注意事項】

(1)テーマに基づき、自由な感性で作品を制作してください。(5枚のチップの並べ方も自由)

ただし、著作権を侵害するキャラクター等を用いた作品は失格となります。

(2)エントリー後にお届けするアクリルクリアケース(内径サイズ 縦110mm × 横80mm × 高さ16mm)にネイル作品を納めてお送り下さい。

\*作品の提出期限は後日お知らせいたします(提出期限は10月下旬予定。)

(3)ケースの底面に学校名と学年、氏名をご記入ください。

☆作品の上下が判断するのが難しい場合、完成写真を添付してください。

(4)ネイルチップの大きさも形状も自由。但しアクリルクリアケース内に納まること。

(5)用いる技法はすべて自由。組み合わせも自由。

3Dを用いる場合は、アクリルクリアケース内に納まること。

(6)既成品の装飾が多過ぎる場合は減点となります。

(7)アクリルクリアケースの中に敷く背景はすべて自由。また、紙や布のなどの素材や、色の選択も自由。

\*ただし、背景部分の装飾は審査対象外となります。

(8)作品の提出期限を過ぎた場合は失格となります。後日発表いたします  
(期限は10月下旬予定)

(9)発送時の梱包には十分ご注意ください。(破損・紛失の責任は負いかねます。  
ご了承ください。標準的発送方法は記載いたします)

(10)各学校できればまとめて学連事務所に発送願います。

(11)応募作品の返却方法については後日発表します。